

令和3年度第2回安城市スポーツ推進審議会 議事録

日 時	令和3年10月27日（水）午前10時～午前11時10分
場 所	東祥アリーナ安城 1階 第1会議室
出席委員	野村富雄委員、四ツ井初美委員、長谷部剛委員、松宮博委員、石川恭委員、藤野奈緒子委員、小森義史委員、園田直哉委員
欠席委員	築山富子委員、前田光成委員
事務局出席者	教育長（石川）、生涯学習部長（永井）、スポーツ課長（名倉）、施設管理係長（岩井）、スポーツ振興係長（内藤）、スポーツ振興係主事（小木曾）
委託業者出席者	N e x t - i 株式会社（安村）
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民憲章唱和</li> <li>2 あいさつ</li> <li>3 委員及び事務局自己紹介</li> <li>4 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>（1）第2次スポーツ振興計画に関する市民アンケート調査の実施について</li> <li>（2）第2次スポーツ振興計画に関する市民アンケート内容（案）について</li> <li>（3）正・副会長の選出に関する取り決めについて</li> </ol> </li> <li>5 その他（意見交換）</li> </ol>

1 市民憲章唱和

2 あいさつ

石川教育長、野村会長

3 委員及び事務局自己紹介

4 議題

（1）第2次スポーツ振興計画に関する市民アンケート調査の実施について

【事務局説明】資料P 1

【質疑応答】

なし

【全委員了承】

## (2) 第2次スポーツ振興計画に関する市民アンケート内容(案)について

【事務局説明】資料P2～5

【質疑応答】

(委員)

アンケートのWEB回答を取り入れられたというのは非常に良いと思う。

また、問42については、今後コロナ禍の中でどうやっていくかというときに非常に関心の高い設問だと思う。設問を設けていただいたのは良いが、自由記述ということで、どれだけ市民の意見を吸い上げられるかどうか。自由記述も必要だと思うが、ある程度選択肢を提示して、市民がどれを選ぶのかというのもあった方がいいのではないかな。どういった選択肢を設けるのかはなかなか難しいかもしれないが、できたらあった方が市民にとっては答えやすいのではないかなと思う。

(委員)

もし感染者を出してクラスターを発生させてしまうと会場側にも迷惑をかけてしまうということがあり、競技を運営する側としては、動線や選手の動きに苦労している。

先日も市スポーツセンターで大会を開催させていただいたが、一方通行にし、水泳競技なのでマスクを外すときがありそういった場合はどうするのか等、そういった部分で市民の方がどう思っているかについては、自由記述だと色々と書いていただけと思う。ただ、「ある程度人数を制限した方がいい」等というような選択肢があれば、より答えやすいと思う。私もこの辺に興味があり、これからWithコロナでやっていく必要があるのでそう思った。

また、問39について、3つの企業チームがあるが、何のスポーツをされているのか分からないので、ソフトボールなのかバスケットボールなのか、競技名を入れていただくとより分かりやすくなると思う。

(委員)

コロナに関しては多角的に検討すべき要素が多過ぎる。もし今回の市民アンケートで入れるとしたら、そこに比重を割くわけにはいかないため、設問項目をたくさん増やせないということもあって、自由回答にしたと思った。

しかし、何らかの形で、コロナ禍での今後の運営に関する市民の声を聴取できる機会があれば今回と絡めてできるならいいと思うし、そうでなくても、何か連携の形でもいいので、例えば競技にかかわりがある方等に対して、参加意欲が非常に高い層を狙って何かアンケートを取る機会があれば、そういったところを取り上げていただけたらと思う。

また、「3×3」という項目が今回設問の中に増えるがあるとあるが、例えばこれを高齢者の方が見たら「3×3」を何と読むのか、どうしてそれがこの設問項目の中に増えたのか、疑問に感じると思う。例えば、サッカー場や野球場であればピンとくると思うが、「3×3」は分からないので市民が分かるように説明を頂けたらと思う。

(事務局)

「3×3」(スリーエックススリー)については、バスケットボールの種目で、今回オリンピックでも採用された半面のコートで行うもので、今後、ニュースポーツとしてオリ

ンピックで注目された競技の中で、市の施設の中で考えられるのかなというところで新たに追加させていただいた。これについては、アンケートの中で分からない方もいるかと考えられるため、補足の説明を加えさせていただく。

コロナに関する設問については、私たちもこういった形で質問したらよいのかを考えていたが、こちらが選択肢を設けるよりも自由に色々な意見を頂きたいという意図があったために、あえて今回自由記載にさせていただいた。色々な意見を頂く中で、私たちも採用できるものや、こういった考え方もあるのかというところを参考にさせていただきたいということでこの形にさせていただいたが、この辺りをどうするか、改めてご意見をいただければと思う。

(委員)

このようなアンケートは今回で何回目になるのか。

(事務局)

第2次スポーツ振興計画の中では2回目となる。第2次計画を策定するために平成25年度に実施し、今回は中間見直しに伴い2回目を実施する。

(委員)

前回も同じくらいの分量なのか。

(事務局)

基本的には前回のものをベースとし、前回との比較もできるものということにしているが、既に終了しているもの等もあるため、そういった部分を見直しさせていただき、新たなものや今後取り組むべきもの等を付け加えさせていただいたものが、今回のものになる。設問数は前回とほぼ同じで、少し付け加えている。

(委員)

中高生のアンケートは良いが、一般向けのアンケートは前回と同じくらいの分量ということで、前回のアンケートですべて記入済みの有効回答数はどれくらいあったのか。

通常、私の領域ではアンケートを集中して回答できるのはだいたい4～6ページというのがあって、11ページとなるとかなり時間と労力がかかって、アンケート調査はあまり長いと最後の方では面倒になってしまい、いい加減に○をつけてしまう場合もあるので、6ページになるまで厳選して実施するのが一般的になっている。色々なことを聞くためにたくさんの項目を盛り込んでいると思うが、前回の有効回答数はどれくらいあったのか。

(事務局)

前回の有効回答数について、一般向けは4,000部発送し、38.7%の1,549件であった。中高生向けは100%の回答であった。

(委員)

中高生については必ず100%集めなければならないのか。アンケート調査の性質から言えば、回答したくないという生徒もいると思うがその点はいかがか。

(事務局)

回答したくない生徒がいれば、それはそれでやむを得ないと考えている。

(委員)

中学生の場合はほぼ皆回答すると思う。体力テスト等でもアンケートを取っているため、学校に来ていない生徒がいると100%にはならないと思うが、大丈夫だと思う。アンケート内容についても、スポーツに関心を持っていただきたいので。

(委員)

4,000件配布して1,500件集まれば統計的には有効な数字が出ると思うので、大丈夫だと思う。1,000件以上は有効回答数を集めていただければと思う。

(委員)

一般成人が4,000件中高生が500件であったが、前回は4,500件に対して1,500件ということか。

(事務局)

一般成人4,000件に対して1,500件である。

(委員)

私は前回回答した記憶がある。私はスポーツに携わっているので興味を持って回答した。このアンケートでどういう意見が出るのか楽しみにしている。

ただ、私のように興味のある方はどんどん回答していくと思うが、無作為なので興味のない方もいると思うので、興味が出るような形で作っていただくと回答しやすくなるのかなと思う。

(委員)

今まで出た意見を事務局の方でまとめていただき、修正する部分は修正していただくようお願いしたい。

**【全委員了承】**

### (3) 正・副会長の選出に関する取り決めについて

**【事務局説明】** 資料P6

**【質疑応答】**

なし

**【全委員了承】**

## 5 その他（意見交換）

以上